

まちの タカラ

地域の人の集う場所に ～カフェとイベント あんこやカフェ～



▲ブルーベリー狩り中の参加者。カフェでの食事にもブルーベリーのジャムが使われました。

◀参加者に義母の正子さん(中央右)の漬物を振る舞う順子さん(右)。塩気が丁度良いと好評で、作り方を尋ねる人もいました。

広瀬町菅原地区では、毎月イベントとカフェを開いている「あんこやカフェ」という場所があります。あんこやカフェは、地域の人々が気軽に情報交換しながら楽しめるような場を作りたいという思いから、菅原地区に住む濱田順子さんが、自宅の一部を改装して作りました。気安く、安い値段で来ることができるところとなるようお願いが込められ「安小屋」、あんこやカフェと名付けられました。

平成28年9月3日から始まったあんこやカフェ。月に1回程度の頻度で開かれ、イベントと食事がセットで行われます。7月17日には第55回のおんこやカフェが開催され、参加者はカフェ近くの庭でブルーベリー狩りを楽しみました。今までは、そば打ちやリース作り、認知症講座など幅広い内容のイベントが行われています。イベント内容は、安来市内外で特技を持った人を講師に招いたり、地域の人が育てた農作物を利用したりするなど、地域の資源をできる限り利用することを心がけているそうです。

興味のあるイベントの時に参加する人、ほぼ毎回参加する人など、あんこやカフェに集う人はさまざま。参加者の1人は「話すのが楽しく毎回来ています。いろいろな体験できるのでそこも楽しみにしています」と話しました。

編集後記

安来市の人口と世帯数 R4.7.31現在

人口合計 / 36,639人
(男:17,608人 女:19,031人)
世帯数 / 14,291世帯

▼ティラノサウルスレースを開催する地域はいくつかありますが、正式にタイム計測を行うのは安来市が初めてのようです。初めてという、安来市公式インスタグラムも投稿方法を少し変えたりと初めてに挑戦中です。若い職員に度々アドバイスを求めながらの試行錯誤、温かく見守っていただければと思います(岩)

▼肉用種牛と乳用種牛ごとに審査を行う「安来市種畜共進会」。肉牛は四角形、乳牛は三角形が理想体型とのこと。一方、私が特に気になったのは、乳牛の審査を受ける酪農家の皆さんのユニフォーム。海外で行われた審査の流れをくんだコック帽に似た帽子と白シャツのユニフォーム姿はとても印象的でした(つ)



●広報紙にあなたの写真が載りましたら、差し上げますのでご連絡ください。
●自治会宛の発送等については、地域振興課(☎23-3067)までご連絡ください。